

# ぱるつうしん

発行元: 社福) 藤沢育成会 サービスセンターぱる  
〒251-0013 神奈川県藤沢市小塚592  
電話: 0466-28-0909 FAX: 0466-28-0959  
法人ホームページ: <http://www.f-ikusei.or.jp>

平成29年8月号



## ぱるギャラリー

ヘルパーと一緒に、色々なところへ出かけをしています。みなとみらいでランチをしたり、上野動物園・野毛山動物園へ出かけたり、奈良さんといろんな体験をして、ヘルパーも一緒に過ごす時間を楽しんでいます。

今回は、上野へ一緒に行った時に乗った、東海道線の絵をいただきました。

素敵な絵をありがとうございます♪



作者: 奈良さん

### 倉重所長の「お耳拝借」



昨年(昨年)から8月11日が山の日として祝日になりました。そこで今回は山の思い出についてお話したいと思います。

私が本格的に登山といえるような経験をしたのは、高校生の時に白馬岳に登ったのが最初で最後のことでした。

詳しい行程は覚えていませんが、夜、麓の旅館について一泊し、翌朝早起きをして山頂を目指して登りました。山小屋で一泊しましたが、何を食べたのかは覚えていません。たぶんカレーのようなものだったと思います。早朝に尾根をつたって下山し、麓近くまで来たところに温泉に入りました。何とも言えない充実感と泥のように濁った温泉に入ったのが初めてだったので大変良い気分になったことを覚えています。

この時は山登りの経験が豊富な10歳くらい年上の5、6人のメンバーと登りました。白馬岳は比較的登山の経験がなくても登れる山なのですが、それでも大雪渓をとおりますし、それなりに危険があります。経験豊富な方に連れて行ってもらわなければとても登れなかったと思います。ガイドヘルパーではありませんが山岳ガイドが必要です。

経験を広げていくというのは自ら飛び込んで、自分の力で切り開くということもあるとますが、多くは親兄弟も含めて自分以外の他人による恩恵が大きいと思います。

ヘルパーさんと買い物に行ったり、カラオケに行ったりしている利用者さんを見ていると小さな経験の一つ一つが人間を成長させるのだということあらためて感じます。

この暑い中、お仕事に従事していただいている職員の皆さんに感謝！





グルー・ホーム部署

今回は、GHの生活を支えてくれている世話人さんに話を聞きました。

テーマは「旅行体験記」です。こうした趣味や楽しみがあることで、日々のお仕事を頑張るエネルギーになっているのかな、と感じました😊

旅行

わたしの旅行体験記 はとりメイツ 下里世話人

私の趣味の一つに旅行があり、年に数回行っていきます。国内外問わず出掛けますが、旅の楽しさは人それぞれ違うので、今回は旅での失敗談を書いてみようかと思えます。



オーストラリアへ行った日の事。出掛けに「これは甘いみかんだから機内で食べて」とみかんをいただき手荷物で機内へ。

空港ロビーに降り立った時、空港警備員に囲まれる。「貴方が持っているのはフルーツですよ？」と機内で配られた持ち込みカードにはNOと申告してあり別室で話を聞かれる。今までNOにつけていたので今回も丸をつけただけと説明をする。高額な罰金を取られるとこ

ろだが今回だけは許してもらえました。ベネチアでは添乗員同行で、スリ大国である説明を聞きました。聞いたのにも関わらずウエストポーチのチャックが三か所も開けられており、取られたものはなかったものの、全く気づきませんでした。

他にも挙げたら失敗談はたくさんあります。

旅は国民性の違いや文化の違い、何が常識か非常識か、言葉がなくても通じ合うことはできる事を失敗の中から学び、いろんなことを見えて人生の彩りに人生も旅も楽しんでいきます。

旅に慣れてくると油断が出て大失敗、笑って話せなくなりすぎても旅は楽しめません。適度な緊張感を持ちつつ、小さな失敗で笑えるくらいが丁度良いと思います。

わたしの旅行体験記 和泉・クレソン 佐藤世話人

第93回ピースポルト地球一周の旅に出掛けました。昨年12月9日に横浜港を出港して今年の3月22日に帰ってきました。寄港地は上海・南アフリカ・アルゼンチン・タヒチ・サモアなど22か国、104日間、48000キロの旅でした。

最も感動したのは南極の広大な世界。数々の氷河と大小の冰山をくぐり抜けて船は進みました。南極には塵がないので極寒でも息は白くなりません。ペンギンやくじらを見て楽しく印象に残っています。標高四六六キロを超えた真っ白なウニ塩湖、夕方には湖一面に鏡の幕が張られて自然や人を映し出します。

バスと電車を乗り継ぎした天空の都市マチュピチュ、イースター島のモアイ像の群れも不思議な物でした。イースターと言う名はイギリス人が復活祭の前日に発見したので、名付けられました。



最後の寄港地サモアのアピアでは昔ながらの生活をしている現地の人たちと交流。便利とは程遠いですが、皆が優しく子ども達の目の輝きには思わず見とれてしまいました。忘れることができません。

最後になりましたがこの旅ができたのは、周りの方々が支えてくれたおかげです。本当にありがとうございます。



\* 献立 \*

- 牛しぐれ煮 □プレーンオムレツ □野菜サラダ
- チャーシュー野菜炒め □チーズ入り焼きカレー
- えのきの味噌汁 □オレンジ

ハイツレザン・ハイツリール 東世話人

\* 気を付けていること \*  
なるべくカロリー低めでお腹がいっぱいになるように。サラダは必ず献立に入れるようにしています。



グルー・ホームの愛情クッキング♪



# ま ち が え さ が し



3 つ見つけれられた、シルバーマスター

5 つ見つけれられたら、ゴールドマスター

これはだれかわかるかな？

今回は星の村、カラフルで実施した工作『ペタペタ花火』について紹介します♪

毎年恒例(?)になりつつあるこのプログラム。

特製のスタンプに絵の具をつけて、夜空に見立てた黒い画用紙にペタペタと色をつけて完成です。

ひとつずつじっくり押ししたり、勢いをつけて何度も押ししたりと、スタンプの押し方には子どもたちの個性があらわれるようです♪

今年もたくさんの花火が打ち上がりました〜！

最後に、この工作で使用する特製スタンプですが、実はフルーツキャップで出来ています。フルーツキャップをくるくるっと丸めると、花火のような模様に見えるんですよ♪

ぜひ興味を持たれた方は試してみてください！

**作り方**

①フルーツキャップをひろげます

②おひらき

③まきまき

④もちてにガムテープをはって完成です

えのぐをつけて ハタハタします

スタンプ部分



夏にオススメおやつ作りのレシピも紹介したいと思います！

今回のレシピは、7月に作ったバナラシェイク。星の村、カラフルのお子さん達にも大好評でした！！

### ☆作り方☆

①ミキサーに牛乳(150cc)とシェイクの素(200g)を入れます。

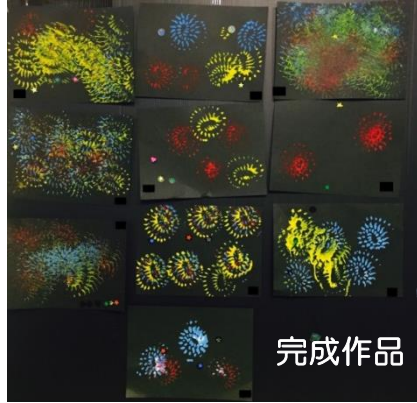
※牛乳を少し凍らせるとさらにおいしくなります★

②スイッチを押しして混ぜます。

③材料が混ざったらできあがり！！

材料をミキサーに入れてスイッチを押しだけという超簡単レシピ！ぜひご自宅でも作ってみてください♪

※シェイクの素の正体を知りたい方は、児童デイのスタッフにお尋ねください。



完成作品

一緒に学ぼう！

“仲間を求めて”



# 知的障害児者ガイドヘルパー 養成研修実施しました♪

今年度の第1回目ガイドヘルパー養成講座を7月15日より4日間にわたって開催しました。

この講座は、障がい児・者の社会参加を支援する担い手を確保すると共に、全ての人にとって、住みよい地域社会の形成が大切であると広める事を目的とし、主に藤沢市在中の方を対象として、2004年から毎年開講しています。

今回の受講生は30代～定年後の方まで年齢層も幅広く、受講の動機としても、障がい理解を深める為、ガイドヘルパーとしての活動を希望、既に希望の方等、18名(男性8名、女性10名)の方が受講しました。



## ★・・・からのコメント★

今回の研修に、グループホーム支援員の三宅さんが受講していたので、感想を聞きました。

「実習では、実際に同行してガイドヘルパーの現場を体験する機会がありました。GHでの仕事と、周りに気を配り注意をするのは同じですが、バスに乗っていても歩いていても視線を感じ、なおかつ地域の中で1対1での外出という責任が、GHと違うと感じました。」

また、ガイドヘルパー養成講座が開催するより以前の、タイムケアサービス(と呼ばれていた)時代からヘルパーを続けて下さっている下村ヘルパーさんにも、お話を頂きました。

「小さくされている人たち」

ベトナムから小さな船で日本に流れ着いたポートピープルの人たち・・・

家族や社会から切り離され、放り出されたホームレスの人たち・・・

愛する人を失い、悲しみに打ちひしがれた人たち・・・

障害を持っているというだけで、世間から冷たく見られ、息をひそめて生きてきた人たち・・・

様々な環境で見捨てられがちな「小さくされている」人たちと関わって、30年以上経ちました。

今障害者とその家族と向き合っている時、隣にいて、手をにぎり「だいじょうぶだよ」と声を掛け、

寄り添い「共に生きる」毎日。

秋が来て、冬が来て、この小さな努力はいつまで続けられるのかしら・・・

ぱるには、長きにわたりヘルパー活動に携わって下さってるヘルパーさんがたくさんいます。

今回は、記念すべき第1回目のガイドヘルパー講座を受講し、現在もヘルパーを続けて下さっている山口(勝)ヘルパーさんにお話を伺いました。

●ガイドヘルパーを始めてから現在に至り、何か変わった事はありますか？

⇒短気だったのが我慢できるようになった。

特に自分でやってしまわず、利用者の方に任せられるようになった事。

●ガイドヘルパーは山口さんにとって？

⇒生き甲斐！

●ガイドヘルパーをおこなう中で大切にしている事は？

⇒大きな意味でご利用者の方の社会性を重要視している事。

今回コメントを頂いたお二人の他にも、講座をきっかけに活動を始めた方、福祉の仕事をしていた方、色々な方が現在のぱるヘルパー部署のサービスを支えています。

利用者さんの社会参加を支援する「ガイドヘルパー」がもっと社会に広がっていくために、

また、利用者さんのニーズに合ったサービスがより多く提供できる環境を作るためにも、今後も積極的にガイドヘルパー養成講座を開催していきます！



# 職員投稿

子ども支援部署の浅岡が  
担当します。

子どもたちは夏休みの真つ只中ですね。みなさんいかがお過ごしでしょうか。夏休み真つ只中ということで、今回は夏休みの思い出を振り返りたいと思います。

小学生のときはこれといった話題も殆どないので、はしりません。

中学生、高校生のときは部活漬けの日々だったので、その記憶しかないですね。暑い中、朝から練習、時には試合。今思えば、よくこの炎天下の中で運動していたものだと思われるが、興味しません。



大学生のときは、夏休みの間いろんなキャンプに行っていました。子どもたちと一緒にいたり、友達同士で行ったりとさまざま。火をおこして料理して、川で遊んで、キャンプファイヤーして、火を囲みながらお酒飲んで、テントで寝てとキャンプを満喫していました。

こんな感じで、学生の時は夏休みを過ごしていました。社会人になってから、キャンプに殆ど行けていないので、そろそろキャンプに行きたいなと思っています。



1:35 / 3:40

# 職員投稿

ヘルパー部署の吉田が  
担当します。

私の夏の思い出は小学生の

低学年だった頃、田舎が富山県の祖

父祖母が夏休みに黒部峡谷トロッコ電

車に乗せてくれたことです。細かい記

憶は曖昧ですが天気は良かったのは

憶えています。(もしかしたら写真で

の記憶かもしれませんが…)

当時私は子供だったので自然を愛

でるなどという楽しみ方はしていな

かったと思います。ただ上部が開放

された電車で気持ちのいい風を感

じたのでしよう、普段する乗り物

酔いを全くしなかった思い出は

残っています。

一度きりの思い出にせず

もう一度行きたいもの

です。



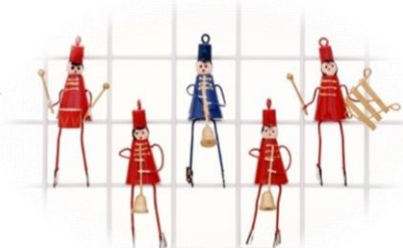
1:35 / 3:40



# インクルージョンふじさわ チャリティーコンサート2017

社会福祉法人藤沢育成会では、障がいのある人たちが地域の中であたりまえに豊かに暮らしていけることを願いつつ、毎年チャリティーコンサートを企画しています。

今年度は、湘南ドルフィンズ・マーチングバンド、湘南台高校吹奏楽部の皆さんをお迎えし、マーチング講演をお送りします。



## 湘南ドルフィンズ・マーチングバンド

湘南ドルフィンズ・マーチングバンドは、藤沢市を中心に、なんと36校の公私立小学生により構成されたマーチングのクラブバンドです。

2011年に行われた第38回マーチングバンド・パトワール全国大会では、小学生の部マーチングバンド部門(大編成)に出場し、金賞に輝いています。

このクラブバンドは、子どもたちがマーチングを通じて、ルールや仲間の大切さを学び、健やかに成長していく事を願い、地域と保護者が支えています。

## 湘南台高校吹奏楽部

湘南台高校吹奏楽部は、言わずと知れたマーチングバンドの強豪校です。

1998年からその形態を吹奏楽からマーチングに変え、2001年、2002年に全国大会に出場し金賞・銀賞を受賞してから、2016年まで、招待出演を含め12年連続で全国大会に出場するなど、輝かしい大会成績を残しています。

また、各地域で開催されるパレードはもちろん、音楽グループのライブに出演するなど、活動の場も多岐にわたります。

藤沢、湘南の未来を支える若者たちの、元気あふれる演奏と一糸乱れぬ圧巻のパフォーマンスを、ぜひご覧ください。

## ★コンサート・・・★

日時: 2017年11月18日(土)  
13:00開場 / 13:30開演

会場: 秋葉台文化体育館(藤沢市遠藤2000-1)

アクセス: 湘南台駅西口よりバス

- ・文化体育館行 終点「文化体育館」下車
- ・茅ヶ崎駅行 「遠藤」下車 徒歩5分
- ・慶応大学行 「遠藤」下車 徒歩5分

## ★チケット

入場料 **1,000円** (全席自由、大人・子ども共通)

### チケット取得方法その①

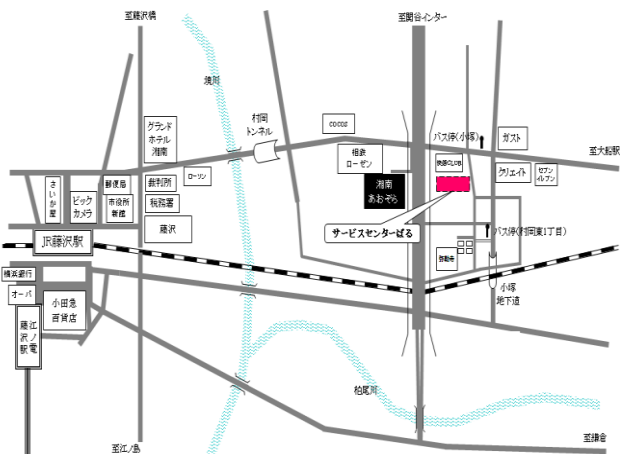
サービスセンターぱるへ直接ご連絡ください。  
⇒電話番号: 0466-28-0909(担当: 吉田(た))

### チケット取得方法その②

ちけっとぴあ取扱店等で、下記コードを検索  
⇒「341177(Pコード)」

## 《サービスセンターぱる》

〒251-0013 TEL: 0466-28-0909  
藤沢市小塚592 FAX: 0466-28-0959



### 【バスをご利用の場合】

#### <行きかた1>

藤沢駅北口より11番乗り場『大船駅行き』または『四季の杜行き』  
『小塚』停留所から徒歩2分になります。

#### <行きかた2>

藤沢駅南口小田急百貨店前8番乗り場『渡内中央行き』もしくは『湘南鎌倉総合病院行き』(教養センター行きは×)に乗り、『村岡東1丁目』停留所から徒歩3分になります。

### 【徒歩で来所される場合】

藤沢駅北口より徒歩18分

